

あさひ

コミュニティだより

市長との
地域懇談会

3月8日に大久保市長以下18名の市の幹部の方々をお迎えし、地域懇談会を開催いたしましたので、概要をご報告いたします。



質問要項質疑応答

問々田・桑交流センターの指定管理化

【問】2019年度から問々田・桑交流センターを指定管理にするというが、①指定管理の内容、②コミュニティセンターとするのか、③ゆめまち管理内容への影響、④高齢者減免廃止について教えてください。

【答】①両館は公民館でもあり、公民館業務についてゆめまちと異なる見込み。②2018年度に市民交流センターの地域における位置づけを明確化する。協議会がコミュニティ活動・自主活動を先導してほしい。④2018年度からの高齢者減免廃止を周知中。

小山新市庁舎の概要

【問】①建物の大きさ、②分散庁舎の統合、③駐車スペース、④小山らしさを市民への公開について教えてください。

【答】①建物の規模は将来の人口変動も想定し、22,000㎡以下、階層は9階±1階程度でコンパクトで適正な規模を狙う。②一部を除き統合する予定。③来庁者優先の駐車場として有料化、利用エリアの区分などを検討する。④小山らしさ、市民が集う場としての機能は2018年に検討するが、1階に市民の交流スペースを設ける予定。

城南地区新小学校の学区割り

【問】①転校の範囲、②中学校への進学先、③移行期間の激変緩和策を教えてください。

【答】旭小、城東小、大谷東小で説明会を行った。②中学校への進学先は現状通り、③移行期間は5年としたが、説明会要望により持ち帰り検討中。

【意見】保護者のみならず、自治会等地域にも情報を流してほしい。

小山東口中央通路延長

【問】白鷗大学の東口新校舎へ通う学生が2,000名増えるが、駅送迎の車との接触。渋滞が心配。高架橋を延長してほしい。

【答】学生の通学時間と通勤送迎車の時間帯がずれており、影響が小さい上、市庁舎建設を優先するため着手は困難。2018年度着手の旧JR貨物用地活用計画検討の中で検討する。

小山駅東口歩車分離交差点

【問】駅に近く、市外の人にも利用するため、通常の交差点と同様に車両信号が変わるとつられて横断歩道を渡り始める人がいて、危険。渋谷と同様にスクランブル交差点にしてほしい。

【答】スクランブル化すると、歩車分離が明確になり、歩行者の利便性も向上するので小山警察署に要望する。

ゆめまち駐車場に防犯カメラを

【問】ゆめまち駐車場に防犯カメラを2台設置し、監視カメラを設置してほしい。

【答】市の公共施設駐車場に防犯カメラを設置した例もなく、プライバシーや費用、管理方法の検討が必要で関係部署と調整する。

県道大戦防小山線整備促進について

【問】昨年7月に市の指導により「期成同盟」を結成し、県、県議への説明が開始された模様です。結論が出てから説明を受けるのではなく、途中経過も含めて教えてください。

【答】県では11月末から今年5月の間、調査・渋滞解消策を検討し、いくつかの案を作成した上、地元へ説明の予定。期成同盟会でも強力な要望活動を行ってほしい。

市政説明

質問要項事項について質疑応答終了後、各部長から2018年度の主要事項について説明があった。

事務局 山口 寛昌

部会活動報告

総務部

総務部会は、次の2つの事業を実施しました。

「日帰り研修会」は6月21日（水）に栃木県内の各消防本部から救助隊員が参加する救助技術を競う大会で、災害時におけるプロの救助行動等を視察する目的で計画しましたが、当日は生憎の雨天により中止となりましたので、大会会場に隣接する栃木県消防防災館にて様々な災害の模擬体験や防災機器の性能などを研修しました。さらに、大谷資料館を見物し、参加者の親睦を深めました。参加者は27名で、欠席自治会は5自治会でした。

次に「天体観望会」は8月19日（土）夕涼み会を兼ね、真夏の夜空の星座群を展望する事業で、市立博物館の大型望遠鏡を搭載する車両「ほつしー☆OYAMA号」で、主に小学生の夏休みの思い出や研究課題になればと、毎年計画している事業です。同じく天候に恵まれずプロジェクトを活用した博物館の先生の講話となりました。参加者は小学生25名幼児9名大人25名の計59名で、地区外からの参加者は1名でした。参加者には、カキ氷を安く販売しましたが、悪天候のため、完売するのに苦労しました。

是非実際に天体を観望したいとの声もあり今年も「冬の天体観望」を2月24日（土）18時30分から20時まで実施し、参加者は100名以上となりました。

平成30年度の事業も例年同様、「日帰り研修会」を計画していますので、各自自治会の予定人数枠での参加を是非お願いします。また「天体観望」は出来れば、予備日も定めた日時で計画できるよう博物館と協議して実施します。

体育社会部会

部長 山崎 仁

体育社会部では、皆様の健康と生きがい作りと、仲間意識の向上を目的として次のような活動を実施いたしました。

- *第10回卓球大会
平成29年6月25日（日）
優勝 ゆめまち 参加者35名
準優勝 中村俊英・条 隆雄・中野 清組
3位 山口光之・松本 清・チユスンボム組
新島一郎・金澤大吉・敗者復活優勝 杉田 毅・松沼 勲組
鷹井とみ子・武居悦子組
- *第57回ゲートボール大会
平成29年8月23日（水）
優勝 駅東公園 参加者15名
準優勝 駅東A 3位 駅南町
- *第4回輪投げ大会
平成29年9月24日（日）
城南公園 参加者30名
大人優勝 三田 清
準優勝 望月秀二
3位 望月安枝
子供優勝 小宮里咲
準優勝 大川こうへい
3位 望月央央
- *第16回グラウンドゴルフ大会
平成29年11月11日（土）
城南公園 参加者73名
男優勝 田崎久義
準優勝 馬場 清
3位 高須 博
- *第10回ミニ駅伝競走大会
平成29年12月3日（日）
城南公園 参加者70名
男優勝 旭町南1
準優勝 旭町南2
3位 旭町南2
女優勝 旭町南2
3位 旭町南2
準優勝 旭町南2
3位 旭町南2
- *春季ソフトボール大会
平成30年3月25日（日）
思川緑地グラウンド 開催予定
- 平成30年度活動計画
・第11回卓球大会 6月
・第58回ゲートボール大会 8月
・第5回輪投げ大会 9月
・第17回グラウンドゴルフ大会 11月
・第11回ミニ駅伝競走大会 12月
・春季ソフトボール大会

教養・文化部会

部長 江原 輝雄

6月25日（日）ヘリテージデコ（ルームライト）を作りしました。花や鳥などが描かれた和紙を切り抜き、糊で出来た高さ15cmの小さな家型に貼り付けて

いきます。夜の部屋にやさしい光がその絵を映し出し癒されます。8月27日（日）は今年で3年目となります米粉を使った親子料理教室で、「ハンバーグ」のこのソースと季節のポタージュを作りながらハンバーグの作りが少し苦しみながらも皆楽しそうでした。ポリウムたつぷりに出来上がり、ごはんもついてお腹一杯でした。



11月6日（月）は生活・環境部会合同の日帰りバス旅行で「秋の箱根路」でした。海賊船に乗りたりして、参加者には好評でした。11月に予定していた「男の料理教室」は、申込者が3名でしたので中止となりました。又、形を変えた行事として考えていきたいと思っています。

生活・環境部会

平成29年度の生活・環境部会の活動は、左記の通りです。



*「ゆめまちで作ろう陶芸（自主事業）」を6月17日・18日・25日と7月2日・9日に開催（参加者6名）
*親子陶芸教室を7月23日開催（参加者24名）
*「草花の寄せ植え講習会」を7月22日に開催（参加者17名）
*講師は藤井敏男先生
*教養文化部と共催のバス旅行は11月6日秋の箱根路でした（参加者43名）
*「手作り味噌教室」は平成30年2月18日に開催（参加者40名）
*講師は秋葉糰味噌社長
平成30年度も前年度と同様な活動を計画しておりますので、皆様のご参加をお待ちしております。

交通安全対策部会

部長 菅野 正

平成29年度の小山警察署管内（小山・野木町）人身事故件数40件（前年比・△57件）。死者数は14人と昨（7名）より大幅に増加しています。また、栃木県全体では死者数84人（11月末時点）、高齢者（65歳以上）の方が60名と7割強となっており、高齢者の交通事故原因としては前方不注意・安全不確認・一時不停止・運転操作ミス等の原因が多くみ

られるとの事です。（小山警察署資料提供）交通安全対策部では毎年2回のシルバー交通安全講習会を開催していますが、昨年は延べ90人の方に参加して頂きありがとうございました。本年度も8月・9月に計画しております。地域より交通被害者、加害者を出さないためにも、多くの方のご参加をお願いします。

部長 渡辺 一夫

広報部会

年2回のコミュニティだよりを発行しておりますが、過日千葉県市川市の「ちはら台コミュニティ」を事務局とともに見学いたしました。コミュニティ全体の構成世帯数（したがつて発行部数）は我々のところと大差無いのですが、コミュニティだよりを毎月発行していると聞きその熱意に驚きました。感心致しました。（組織も運営形態も異なる為一概には比較出来ませんが）広報部としても、今後、活動をより活性化するためには、意欲ある人の積極的参加を期待しております。

部長 勝見 眞久

施設管理運営事業部

当事業部はセンターの管理運営の実務を担当し、市民の皆様との直接の窓口となる部門で、1日3交代で2人1組のスタッフが常時勤務しております。

当センターも開館6年目を迎える間延べ8万人もの皆様にご利用頂ける施設となりました。そこで改めて当センターの利用方法などについてご紹介いたします。

館内施設は多目的ホールや研修室など11部屋があります。各部屋を利用するには、
①「自主講座団体」へ参加する方法
毎月定期的に活動しており、開催日時に見学し、まずは体験することが出来ます。
②「一般団体」を作り活動する方法
6人以上の仲間と非営利のサークルを登録し、自ら活動することが出来ます。

その他センターには、小山中央図書館の配本機能があり、ラウンジ、ブレイクルームには書架があり読書や勉強に利用出来ます。また、図書カードでの貸出や返却（小山市の他館の）本も含む）が出来ます。
尚、受付窓口時間は、①施設利用許可関係18時30分～20時、②図書貸出返却関係19時～19時30分までです。お気軽にスタッフへ声をかけご利用下さい。お待ちしております。

部長 高見 民夫